

鹿児島県指宿市

artのある街計画

TOMOSHIBI!
www.tomoshibi.art

昨年10月に移住して思ったこと



「何だか街が暗い!？」

原因は壁

雨やほこりで真っ黒に。
昼でも暗く感じる。

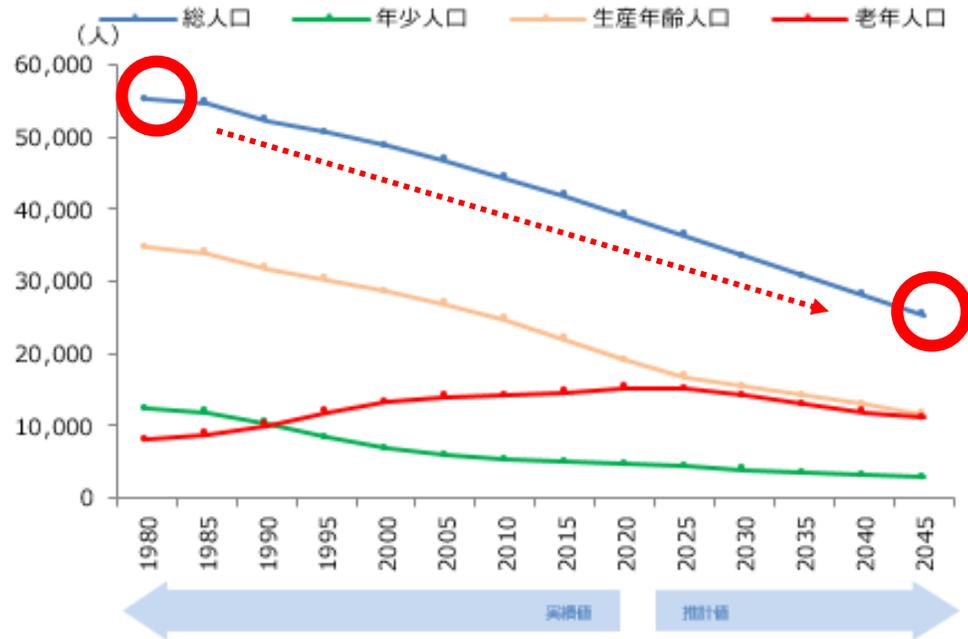
夜は暗闇と同化。
防犯上も交通安全面でもNG。

なぜ？

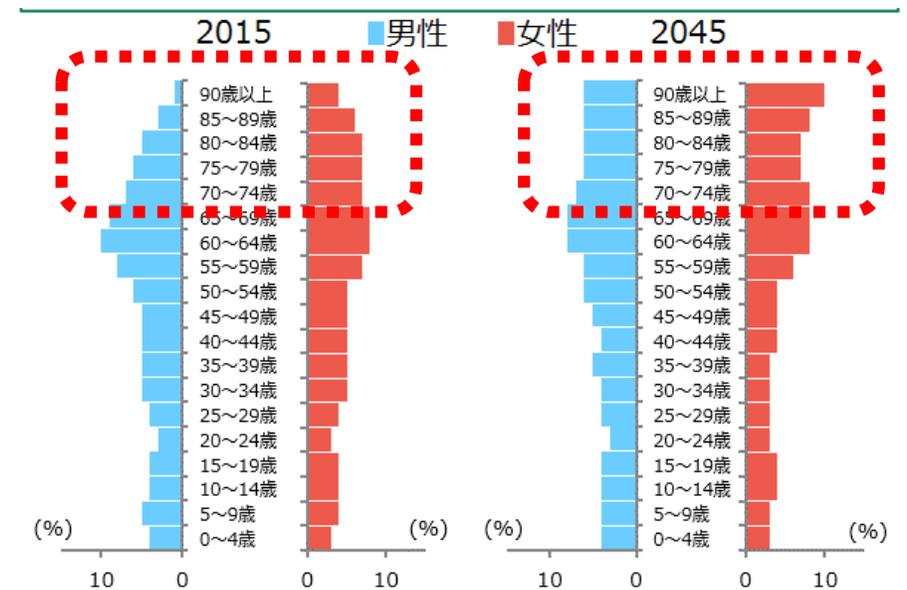


要素① 指宿市の人口減少

要素② 高齢化が加速



【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
【注記】2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。



【出典】総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
【注記】2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。

要素③

戸建数は減少 空き家数は増加

戸建住宅の総数

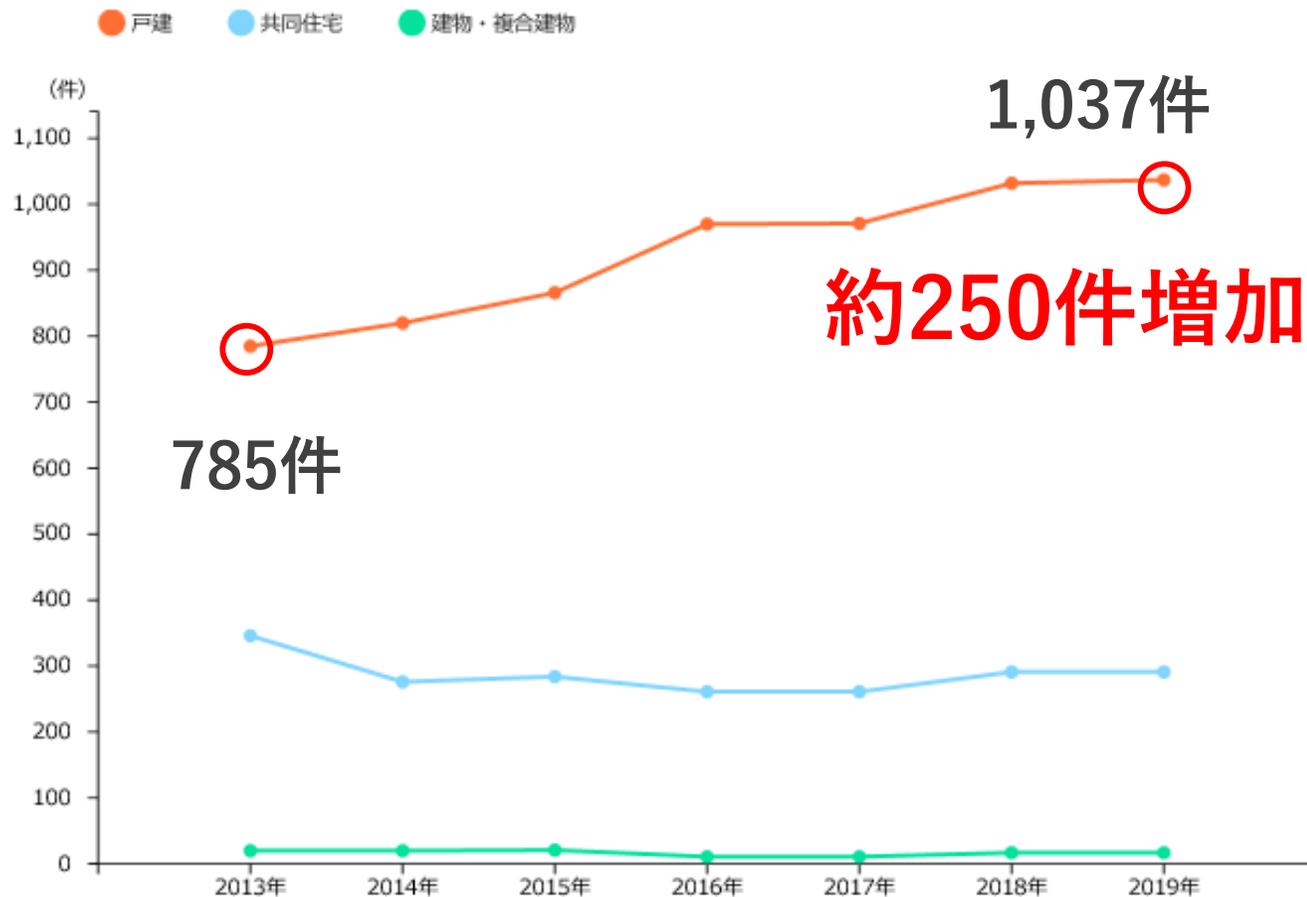
2013年 17,841戸



2019年 17,436戸

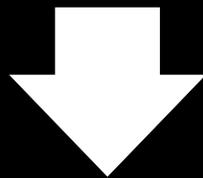
約400件減少

指宿市内空き家の推移



- ・人口は減少。
- ・所有者が高齢化。
- ・作業できる年齢層も減少。
- ・空き家は増加。

単に「清掃実施」では厳しそう！



何か仕掛けが必要。

明るい街にするために



瀬戸口 晴彦

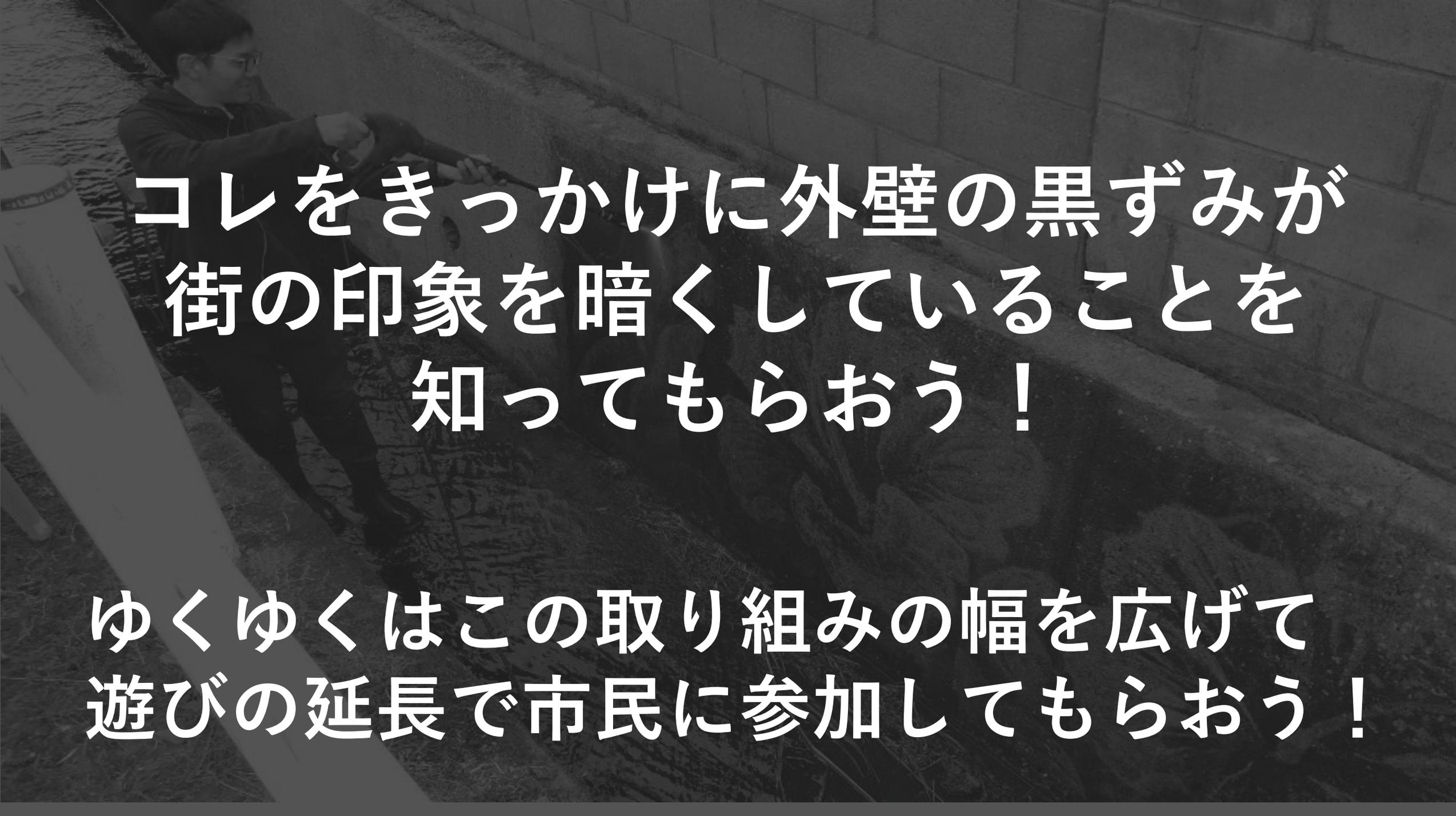


MOTOR

壁のヨゴレから
新たな価値を生み出せないか？

外壁をキャンバスに見立て
高圧洗浄機で絵を描けないだろうか？





これをきっかけに外壁の黒ずみが
街の印象を暗くしていることを
知ってもらおう！

ゆくゆくはこの取り組みの幅を広げて
遊びの延長で市民に参加してもらおう！

まずは知ってもらおう！

テスト実施 2020年8月 指宿港海岸岸壁







テスト実施 市内小学校 遊具 8月末制作





結果，多くのメディアに取り上げていただきました

全国TV放送 朝の情報番組，夜のニュース番組

地元TV局 公共放送，民放全てのチャンネル

新聞，ネットニュース

artのある街計画

コンセプト

街の景観を損なう壁の汚れを
アート作品に昇華させ、
指宿市を暗い印象の街から
アートのある明るい街として
生まれ変わらせるプロジェクト。

artのある街計画

4つの具体的な取組み

- I art for the town
- II art for school
- III art for events
- IV art for you

artのある街計画

Plan | art for the town

生活の中に溶け込むアート。
地域に愛される作品を目指します。

民家や公共施設の汚れて暗い雰囲気の外壁。
指宿市内の数か所を手始めに日にちをかけ少しずつ制作。
その制作過程を通勤や通学途中の近隣住民に楽しみながら見守っていただく。
完成する頃には愛着ある地域の作品として生活の中に溶け込むアートを目指します。

art for the town

Town Filled With Art Project

artのある街計画

Plan II art for school

子供と共に創るアート。
創ること，描くこと，その楽しさを感じて欲しい。

子供の自由で豊かな発想から作品を育むワークショップ。
キャンパスは校舎や街中の壁。
作品作りを通して感性を刺激し合い創造する楽しみを分かちあいたい。

art for school

Town Filled With Art Project

artのある街計画

Plan III art for events

一発勝負のアート。
その質の高さと完成度を味わってほしい。

観光施設や商業施設のイベントにライブパフォーマンスとして参加。
自分の目で観て感じてほしい。
アートパフォーマンス目当てで来た方がそのついでに買い物をする。
買い物に来た方がこの活動を知る。相乗効果を狙う。

art for events

Town Filled With Art Project

artのある街計画

Plan IV art for you

大切な人を喜ばせるためにあなたも挑

戦。

技術や絵心，センスなんて関係ない。
ステンシルという簡単な道具があります。
やってみたい，驚かせたい，プレゼントしたい。
そんな想いがあれば大丈夫。
「挑戦したい」をサポートいたします。

art for you

Town Filled With Art Project

2021年度 実施計画

I art for the town
市内9か所

仲間

市役所／市教育委員会／商工団体
観光団体／観光施設／民間企業
と実施に向け協議及び準備中。

II art for school
市内9小学校を年1回訪問

予算

市役所のレンタル備品を利用すること
でゼロ予算でも当分は実施可能。

III art for events
年間11の催事に参加

IV art for you
年6回実施 計35作品

ステンシルなど制作必要備品は、
寄付金（TOMOSHIBIサポーター制度）
協賛、謝礼、クラウドファンディング
を想定し準備中。

今後の 作品活用

- ・ 指宿の新たな観光&フォトスポットとして
- ・ アートロゲイニング開催やウォーキングイベントのポイントとして
- ・ 街が暗くなる夜帯は光の色で白黒作品をカラー作品に変え夜の観光スポットとして
- ・ SNSや印刷物など市PRツールの素材として

期待 される 効果

- ・ for townでは制作過程における地域交流での活動啓発や観光客交流での指宿PR
- ・ for schoolでは将来求められる人材の育成として子供の創造力を刺激し考える力を育む
- ・ for eventsでは賑やかさによる消費の後押し
- ・ for youでは市民が遊びの延長で街の景観づくりに自発的参加
- ・ 作品が人を呼び、街に新たな導線（人の流れ）を生む
- ・ アートを通じた新しいコミュニティの創出
- ・ 作品やアーティストとのふれあいから学ぶ多様性の理解
- ・ 様々な人材（アーティスト、クリエイター、よそ者）に理解ある街の素地づくり
- ・ アーティストが制作活動できる環境と地域づくりの醸成
- ・ アートによる街の活性化拡大（交流・関係人口の増加）

今後の 展望

- ・ 仲間づくり，人的支援，資金集めとしてTOMOSHIBIサポーターの設立と会員募集
- ・ アーティストが創作活動するための理解と環境がある街「指宿」の展開
- ・ 廃校を利用したクリエイター向け中長期滞在型のアトリエ兼レジデンスの展開
- ・ 福祉や農業，漁業とのコラボ（for earl brut, for agriculture, for fishery）